

話したい誰かが欲しいときは



～労働者の健康管理～



① 最近、口数も減り、遅刻が増えた社員がおり、心配だ。ただ、会社の命令で病院に行かせるのも・・・

仕事のリソースも増えたよっ！

それは心配ですね

② 一度、メンタルヘルスの専門家を会社に呼んで、話を聞かれてみてはどうでしょうか。

そっだね、聞いてみようかな

地域産業保健センターも利用可能です

③ 後日、地域産業保健センターの医師が来てくださって、直接社員の相談に乗ってくれました。医師の助言に基づき、彼の仕事や負担も見直します。

いかがでしたか？

④ 相談に乗ってもらえて、少しですが、心が楽になりました。会社も業務を見直していただき、大変助かりました。

これからもう利用します！

メンタルヘルス対策は会社の責任です！

取り組み事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「心のケアに関わる事業場外資源の活用★」に該当

業種：製造業 従業員数：46名

悩みを抱えているような労働者がいた。しかし、会社には心の健康づくりの専門スタッフがいなかったため、相談しづらい状況であった。

- 地域産業保健センター※に依頼※し、専門家相談員（精神科医等）に会社に来てもらった。当該労働者は専門家が話をじっくり聞いてくれたため、少し楽になったとのことあった。
- 専門家相談員は当該労働者の話を踏まえ、配置転換・時間外労働の制限等の助言を行い、当該労働者の配置転換を実施した。
- その後、会社は各労働者に対してメンタルヘルスについて専門家相談員へ相談できることを周知徹底し、活用を図った。



◇地域産業保健センター
産業医の選任義務のない労働者50人未満の小規模事業場の事業主や労働者を対象として、労働安全衛生法で定められた保健指導などの産業保健サービスを無料で提供する機関です。

- ・ メンタル不調に悩んでいた労働者もメンタルヘルスの専門家に話を聞いてもらうことで、症状が改善することもあった。
- ・ 専門家相談員の意見を踏まえた配置転換を行うことで、労働者の健康・精神状態が増進し、継続的な人材確保ができ、定着率が向上した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

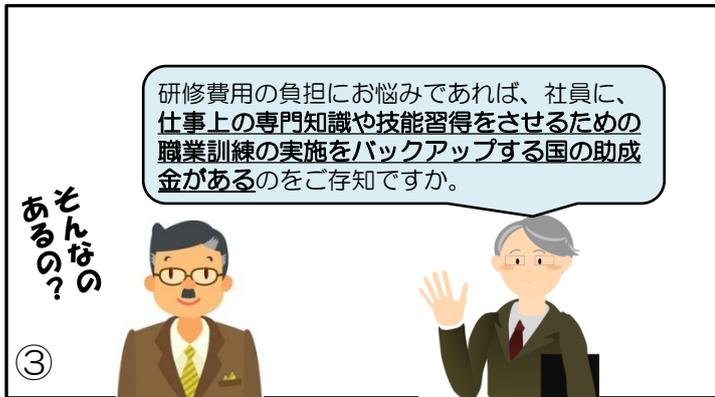
■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

社員の人材育成のための取組み

～時短・生産性を向上させる工夫～



取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★」に該当

業種：製造業 従業員数：81名

人材育成の取組に躊躇していたが、業務に活かせる職業訓練計画を策定し、外部機関を活用した職業訓練を計画的に実施することにより、社員のスキルアップを図った。



【研修に要した時間に対する賃金の一部を助成】

- 人材開発支援助成金
 - <特定訓練コース> 賃金助成 380～760円/時間 他 (生産性向上助成の要件を満たした場合に加算あり)
 - <一般訓練コース> 賃金助成 380～480円/時間 他
 - <特別育成訓練コース> 賃金助成 475～960円/時間 他
 - ◆助成金には一定の要件があります。

- ・人材育成や後継者育成がしやすくなったと同時に、若手社員の職場定着にも良い影響が出始めた。
- ・専門性の高い訓練を受講させたことにより、生産性の向上を図ることができ、会社の収益アップにつながった。
- ・生産性が向上したことに伴い、残業時間が短縮し、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本 部: 名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所: 豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

福祉機器導入で、安心介護を進めよう★★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～

①

介護業務は身体的負担が大きく、それが離職理由になることもあるんだ。労働者が離職しない様に何かしないと・・・。

人を増やし、業務負担を減らしてみてもいいですか。

②

人手を増やしたくても、介護の仕事は重労働のイメージもあってか、応募が少ないんだ。

重労働のイメージを払しょくしなければなりませんね。

うちは条件が良いはずなのに

③

たとえば、介護労働者の身体的負担軽減につながる新たな介護福祉機器を導入し、労働環境の改善に努めてみてはどうでしょう。求人では設備を積極的にアピールしましょう！

導入には助成金が利用できます

さっしやっか

④

新たな介護福祉機器を導入。その結果、介護労働者の身体的負担が軽減し、職場への定着促進につながった。また、腰痛災害も減りました。

福祉機器を採用活動でPRし、人材確保にもつながった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★+設備投資★★★★」に該当

業種：介護業 従業員数：22名

介護施設の浴場に普通浴槽しかなく、移乗介助や入浴介助の際に、介護労働者の身体的負担が大きくなっていましたが、今般、新たに特殊浴槽を導入したことにより、介護労働者の身体的負担の軽減に取り組んだ。



【機器導入費用の一部を助成】
 ○人材確保等支援助成金（介護福祉機器助成コース）
 【介護福祉機器の導入費用に対する助成金】
 支給対象費用の25%（上限150万円）
 【離職率の低下目標を達成に対する助成金】
 支給対象費用の20%（35%）（上限150万円）
 注：〈〉は生産性要件を満たす場合の助成額
 ◆助成金には一定の要件があります。

- ・特殊浴槽を導入したことで労働環境が改善され、介護労働者の健康維持、就業意欲の向上にもつながり離職率が低下した。
- ・求人募集をする際に、職場環境の良さを積極的にPRすることができるようになった。
- ・介護職員の負担が減ったことで、残業時間が短縮し、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

食器洗いを自動化しよう



～時短・生産性を向上させる工夫～

人手不足で、社員の負担が増えている。この前も、忙しさのあまり、パートが皿洗いの最中にお皿を大量に割ってしまった。

人手不足解消のための採用活動は行っているのですか。

怪我はなかったけど

①

もちろん、求人はずっと出しているよ。けど、なかなか申込みがないから、今いる人員で何とかするしかないよ。

みんなに頑張ってもらって！

②

採用が難しければ、業務を効率化し、業務負担を減らすことを目指しましょう。例えば、洗い場に食器洗濯機を導入してはどうでしょうか。設備の導入には助成金も活用できますよ。

家庭にも食器洗濯機があるんですよ

助成金もあるのか

③

助成金を活用し、食器洗濯機を導入したところ、業務が効率化され、生産性が向上した。みんなの負担も減り、ミスもなくなりました。

業務が効率化され、長時間労働が解消した

④

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：飲食業 従業員数：90名

新たな人材確保が難しい現状がある中、これまで従業員が行っていた業務の一部を機械化して生産性の向上を目指すこととした。また、既存の従業員が複数の業務を行えるようにマニュアル整備に取り組んだ。

(導入前)



(導入後)



【導入経費の一部を助成】

- 業務改善助成金
 - 助成率 最大80%
 - 上限額 最大100万円
- 【法人税の特例（経営強化税制）】
- 即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除
- 【固定資産税の特例措置】
- 備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります。

- ・最新の食器洗濯機を導入※することにより、食器洗いに従事する従業員の一日の労働時間は2割程度削減し、食器洗いの水道高熱燃料費が10%程度削減したことから、従業員の賃金を引き上げた。
- ・食器洗いのマニュアルを作成することにより、誰でも洗い場業務を行え、多能工化に成功した。
- ・従業員の業務負担が減り、残業時間が短縮されたことから、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本部：名古屋市熱田区三本松町3-1 ☎0120-868604
 ✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内） ☎0800-200-5262
 ✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

洗濯処理能力が倍増します



～時短・生産性を向上させる工夫～

①

人手不足で残業も多くなってきた。なにか効率化できることはないだろうか。

業務で効率が悪いと感じるものはありますか。

②

実は、洗濯物をプレスする機械の調子が悪くて、効率が悪いんだ。よく止まるし、止まれば、その修理で余計な時間はかかっているな。

すぐ直をあげる

③

壊れやすい物を使っているのであれば、その修理に時間が掛かりますし、修理費用もばかになりません。思い切って最新設備を導入してみませんか。

助成金も出るのか

助成金も活用できるのよ

④

最新式のプレス機を導入したところ、ほとんど壊れず、また、生産能力も倍増しました。また、設備導入費用も助成金を利用し、抑えることができました。

生産性も向上し、売上げもアップした！

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：洗濯業 従業員数：62名

従来のプレス機では、1回の作業でカッターシャツを1枚しか仕上げられなかったため、作業効率を改善させるため、新規の設備導入※により生産性向上を図るとともに、POSシステムの導入※によるレジ業務の効率化とPOSデータに基づく販促による売上げの拡大を目的とした。



新型設備の導入と既存設備の更新により同じ時間で生産数がほぼ2倍、品質が向上、マニュアル作成により新人でも機械操作が可能

【導入経費の一部を助成】

○業務改善助成金

助成率 最大80%

上限額 最大100万円

【法人税の特例（経営強化税制）】

○即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除

【固定資産税の特例措置】

○備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります

- ・従来の設備より品質が向上し、生産性が倍増した。また、POSシステムを活用した多彩な販促を行い、売上げが向上したことから、社員の賃金を引き上げた。
- ・生産性が向上したことに伴い、残業時間が短縮され、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、

「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

製麺機もIT化の時代です



～時短・生産性を向上させる工夫～

①

人手不足で人を増やしたいが、価格競争が厳しい。どうしたものか。

製麺機を導入し、コストカットを図ってみてはどうでしょう。

②

いやいや、市販の製麺機じゃ、麺の練り時間や水の量の調整が難しいから、美味しい麺ができないよ。

このままでは状況を変えることはできませんよ。

じゃっぱり手打ち

③

たとえば、ITシステム内蔵型の製麺機であれば、加水量や練り時間を状況に応じて判断可能なものもありますよ。導入費用には助成金が利用可能です。

進歩しているなあ

不安はあるけどしょうがない

④

ITシステム内蔵型の製麺機を導入したところ、手打ちと同じ質感を持つ麺が効率的に作成できるようになり、コストカットを価格に反映させ、競争力も向上しました。売上げもアップしました。

コストカットにより、賃金も引き上げ、人材確保にもつなげた

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★=★★★★」に該当

業種：飲食業 従業員数：94名

他店との価格競争や原材料の高騰に対し、製造過程の機械化を進め、質の高い麺の量産や経験の浅い従業員でも効率的に麺を製造できる仕組みに取り組んだ。

(導入前) → (導入後)

IT内蔵型製麺機を導入※！！

【IT内蔵型製麺機導入経費の一部を助成】

○業務改善助成金

助成率 最大80%

上限額 最大100万円

【法人税の特例（経営強化税制）】

○即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除

【固定資産税の特例措置】

○備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減

◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります。

- ・従来は配合や混ぜ作業が手作業だったが、機械で処理されるようになり、量産化に成功した。
- ・製造コストを削減し、賃金を引き上げることができ、価格競争にも対抗ができるようになった。
- ・生産性が向上したことに伴い、残業時間が短縮され、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

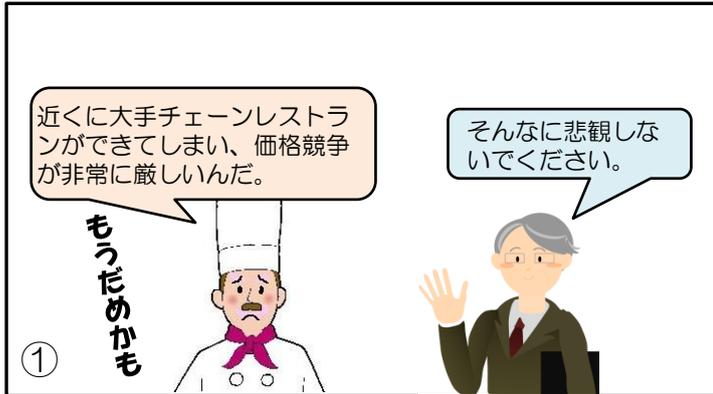
■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

地産地消で差別化を図ろう

～賃金(時給)を引き上げる工夫～



取組事例紹介

業種：飲食業 従業員数：23名

レストラン等の飲食業が並ぶ地域において、価格競争が進み、利益率が低下していたことから、その状況を変えるため、客単価の増加、売上げの増加を目指し取り組んだ。

<地産地消型レストランの転換>

- 店舗隣の敷地で地元野菜を栽培して、「朝採れ野菜」、「地元野菜」を使ったメニューを増やし、地産地消を積極的にアピールした。
- 地元紙に積極的に宣伝し、店舗の売りをアピールした。



- ・客層として本物志向のお客様やグルメ観光客といった顧客が増え、客単価が約200円増加した。
- ・客単価が向上したことにより、売上げも向上したため、従業員の賃金を引き上げることができた。
- ・地産地消型レストランとして地元メディアに取り上げられ、宣伝効果が得られ、顧客が増加するとともに、求職者からの応募も増加した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本 部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

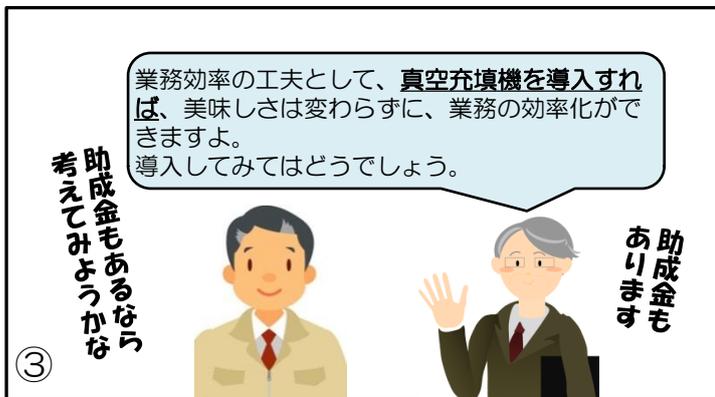
■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

機械化しても美味しさは変わりません★★★★

～時短・生産性を向上させる工夫～



取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「36協定上限引下げ★+設備投資★★★★」に該当

業種：飲食業 従業員数：30名

当社では、牛、豚、鶏、羊、鹿、合鴨など様々な種類のハンバーグを提供する専門店を展開しているが、メニューの種類が多いため、時間のかかっていたハンバーグやソーセージの充填作業の効率化に取り組んだ。



真空充填機導入※により生産性アップ！！

- 【導入経費の一部を助成】
- 業務改善助成金
 - 助成率 最大80%
 - 上限額 最大100万円
- 【法人税の特例（経営強化税制）】
- 即時償却又は取得価格の最大10%の税額控除
- 【固定資産税の特例措置】
- 備品・設備等を新規取得した場合、固定資産税が3年間にわたり1/2に軽減
- ◆ 常時使用労働者数や生産性要件等により助成率が変化する等、助成金等には一定の要件があります。

- ・従来は一つのタネの計量、成型、脱気作業が手作業であったが、真空充填機により、原材料を機械に入れるだけで、すべての作業が自動で高速に処理されるようになった。
- ・従来は手作業で行っていたことから手の温度がタネに伝わっていたが、手作業が減ったことにより、より安心・安全な食材の提供が可能となった。
- ・生産性が向上したことに伴い、残業時間が短縮し、36協定の上限を見直した※。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

地域のニーズをつかもう (その1) ★★

～賃金(時給)を引き上げる工夫～



賃金を引き上げることができ、採用にもつながった

取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」
「設備投資★★」に該当

業種：理容業 従業員数：6名

高齢化が顕著な地域であることから高齢の顧客が増加することを考慮し、高齢者のニーズを充足することで売上げ向上を図った。

<店舗のバリアフリー化※>

- 高齢者のニーズに応えるため、店内の段差をなくしたり、手すりを設置した。
 - 車いすに乗ったまま、ヘアカットが行えるスペースを増設した。
- ### <従業員のマッサージ技術研修>
- サービスの一環として、ヘッドスパ等のマッサージメニューを新設し、外部講師を招いて従業員教育を行った。



- ・バリアフリー化により、車いすのお客様が移動や理髪台に移る際に要する時間が1人あたり、10分程度短縮した。
- ・バリアフリーが進んでいることが口コミで広がり、高齢者や身体の不自由な方の来店が増加した。
- ・ヘッドスパの利用者が増加し、売上げが向上したことにより、賃金を引き上げることができた。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター(平成30年度実施機関:愛知県社会保険労務士会)」で相談を受け付けています。

■ 本 部:名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所:豊橋市花田町字石塚42-1(豊橋商工会議所内)

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com

地域のニーズをつかもう（その2）



～子育て世帯応援のための工夫～



取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」「託児所の設置★★」に該当

業種：美容業 従業員数：32名

子育て世帯が多い地域において、売上げや求人応募を増やしたいが、思うようにいかなかった。

<キッズルームの新設※>

- 保育士資格を持つベビーシッターを新たに雇用し、キッズルームで子ども預けられるようにした。
- 美容師に対しても、保育知識を向上させるための社内研修を行った。
- 子育てに柔軟に対応するため、弾力的な勤務時間制度を導入した。



- ・ 子どもを預けられない利用者からの来店が増加し、売上げが向上した。
- ・ キッズルームを従業員向けにも解放することによって、子育て世代の求職者を取り込むことに成功し、人材確保につながった。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

そのほかの事例紹介、働き方改革の活用方法等については、「愛知県働き方改革推進支援センター（平成30年度実施機関：愛知県社会保険労務士会）」で相談を受け付けています。

■ 本 部：名古屋市熱田区三本松町3-1

☎0120-868604

✉ hatarakikata@aichi-sr.com

■ 豊橋出張所：豊橋市花田町字石塚42-1（豊橋商工会議所内）

☎0800-200-5262

✉ hatarakikatatoyo@aichi-sr.com